



2021年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
 コード番号 2461 URL <https://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

定時株主総会開催予定日 2022年3月29日

配当支払開始予定日

2022年3月30日

有価証券報告書提出予定日 2022年3月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	26,700	9.1	2,318	18.7	2,516	15.7	1,637	17.8
2020年12月期	29,379	14.1	2,852	23.9	2,985	21.1	1,991	20.0

(注) 包括利益 2021年12月期 1,573百万円 (16.5%) 2020年12月期 1,883百万円 (29.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	22.63		8.2	9.9	8.7
2020年12月期	26.95		9.6	11.2	9.7

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 百万円 2020年12月期 百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	24,654	19,705	79.6	276.92
2020年12月期	26,321	20,518	77.7	278.89

(参考) 自己資本 2021年12月期 19,634百万円 2020年12月期 20,454百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	1,225	940	2,394	19,362
2020年12月期	2,649	730	2,440	19,532

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期		0.00		19.00	19.00	1,393	70.5	6.8
2021年12月期		0.00		19.00	19.00	1,347	84.0	6.8
2022年12月期(予想)		0.00		19.00	19.00		80.7	

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,810		1,200		1,210		830		11.71
通期	7,680		2,410		2,430		1,670		23.55

(注) 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載していません。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期	76,930,032 株	2020年12月期	76,930,032 株
期末自己株式数	2021年12月期	6,026,001 株	2020年12月期	3,585,001 株
期中平均株式数	2021年12月期	72,344,113 株	2020年12月期	73,893,959 株

(参考)個別業績の概要

2021年12月期の個別業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	24,879	10.1	2,266	17.1	2,475	16.0	1,748	13.5
2020年12月期	27,676	13.0	2,732	25.4	2,945	21.1	2,021	13.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	24.17	
2020年12月期	27.36	

(注)潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	24,422	19,662	80.2	276.31
2020年12月期	25,681	20,363	79.0	276.78

(参考) 自己資本 2021年12月期 19,591百万円 2020年12月期 20,300百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いており、企業収益に与える影響については、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、消費者のデジタルシフトが進む中、特に動画視聴時間の増加や今後の通信環境のさらなる高速化などもあり、インターネット広告は、大手プラットフォームを中心に需要が高まっております。一方、インターネット広告がマスメディアとしての役割を果たす中、個人情報保護の動きが加速しており、消費者の行動を追跡できるCookieなどの利用を制限する動きが活発化しております。

当連結会計年度において当社グループは、既存事業の更なる成長と今後の柱となる事業の開発を推進してまいりました。また、テレワークへの移行によってオフィスの在り方を見直し固定費の削減に努めました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による一部広告主の予算削減や消費者の消費に至る導線の変化等の影響により減収減益となりました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高26,700,229千円(前期比9.1%減)、営業利益2,318,795千円(前期比18.7%減)、経常利益2,516,213千円(前期比15.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,637,207千円(前期比17.8%減)となりました。

a) CPAソリューション事業

当社グループは、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「seedApp」等を提供しております。当連結会計年度においては、受注件数は徐々に増加傾向が見られるものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う一部広告主の予算削減や検索アルゴリズムの変動などの影響を受け減収となりました。その結果、当連結会計年度の売上高は20,944,934千円(前期比7.2%減)、セグメント利益は3,457,183千円(前期比9.5%減)となりました。

b) ADコミュニケーション事業

当社グループは、主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend」等を提供しております。当連結会計年度においては、新規事業の企画・開発を推進した一方、大手プラットフォームへの広告予算の寡占化を背景として、nendの稼働広告主が減少したことにより減収となりました。その結果、当連結会計年度の売上高は5,216,159千円(前期比15.1%減)、セグメント損失は126,333千円(前期はセグメント利益94,091千円)となりました。

c) その他

当社グループは、シーサー株式会社が運営する「Seesaaブログ」を代表とするメディア事業等を展開しております。当連結会計年度においては、ブログメディア事業においてPV減少に伴い広告収入が減少したことなどにより減収となりました。その結果、当連結会計年度の売上高は539,135千円(前期比19.6%減)、セグメント損失は115,546千円(前期はセグメント損失57,960千円)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	2020年12月期		2021年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPAソリューション事業	22,565,645	76.8	20,944,934	78.5
ADコミュニケーション事業	6,143,384	20.9	5,216,159	19.5
その他	670,968	2.3	539,135	2.0
合計	29,379,998	100.0	26,700,229	100.0

なお、提出会社の主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当連結会計年度末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数等)は、下記のとおりであります

サービス	区分	2020年12月期	2021年12月期
「A8.net (エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,182	3,378
	登録パートナーサイト数	2,889,117	3,041,654
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	191	142
	登録パートナーサイト数	1,018,937	1,045,849

②今後の見通し

当社グループは『プロシューマー・ハピネス』を経営ビジョンに掲げており、プロシューマーという生産者と消費者が融合する「新しい人々」が社会でより活躍できるように、幸せを感じてもらえるサービスを提供するとともに企業価値向上に努めてまいります。

今後の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の変異株により国内外において感染が再拡大しており、今後の見通しは依然として不透明な状況にあります。また、大手プラットフォームへの広告予算の寡占化や個人情報保護の強化が進み、一部広告主の予算削減などの悪影響も継続することが予想されます。

しかしながら中長期的には、消費者によるインターネット利用はさらなる増加が見込まれ、取り扱い広告主数及び広告予算も回復トレンドに推移していくものと考えています。

当社グループは、市場環境の変化に柔軟に対応し、蓄積されたノウハウを活かして、既存事業の利益率向上やコスト削減のほか、新規事業の創出・育成に注力してまいります。

2022年12月期の業績見通しにつきましては、売上高7,680百万円、営業利益2,410百万円、経常利益2,430百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,670百万円を見込んでおります。

※業績見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確定な要因等が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なることがあります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は前連結会計年度末から1,404,574千円減少し22,975,204千円となりました。主な要因は、有価証券が896,904千円減少及び売掛金が444,194千円減少したことによります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は前連結会計年度末から262,193千円減少し1,679,603千円となりました。主な要因は、無形固定資産が173,176千円減少したことによります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は前連結会計年度末から854,618千円減少し4,807,135千円となりました。主な要因は、買掛金が362,291千円減少及び賞与引当金が151,950千円減少並びに未払法人税等が111,457千円減少したことによります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は前連結会計年度末から365千円増加し141,903千円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は前連結会計年度末から812,515千円減少し19,705,769千円となりました。主な要因は、自己株式を999,989千円取得した一方、利益剰余金が243,651千円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は19,362,918千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,225,758千円の収入(前期より1,423,425千円の収入減少)となりました。主な要因は、法人税等の支払額が870,130千円あった一方、税金等調整前当期純利益を2,480,161千円計上したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、940,393千円の収入(前期より209,527千円の収入増加)となりました。主な要因は、投資有価証券の償還による収入が1,051,725千円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、2,394,781千円の支出(前期より46,019千円の支出減少)となりました。主な要因は、配当金の支払額が1,392,992千円あったこと及び自己株式の取得による支出が1,001,789千円あったことによります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率	74.7%	76.6%	77.5%	77.7%	79.6%
時価ベースの自己資本比率	264.7%	157.7%	134.6%	116.8%	111.6%
債務償還年数	一年	一年	一年	一年	一年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	一倍	一倍	一倍	一倍	一倍

(注) 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,532,772	19,362,918
売掛金	3,414,350	2,970,155
有価証券	1,096,914	200,010
その他	348,491	455,432
貸倒引当金	△12,750	△13,312
流動資産合計	24,379,779	22,975,204
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	72,189	64,861
工具、器具及び備品(純額)	84,581	36,220
有形固定資産合計	156,770	101,082
無形固定資産		
その他	596,852	423,676
無形固定資産合計	596,852	423,676
投資その他の資産		
投資有価証券	830,836	855,181
その他	358,538	301,506
貸倒引当金	△1,201	△1,843
投資その他の資産合計	1,188,173	1,154,844
固定資産合計	1,941,796	1,679,603
資産合計	26,321,576	24,654,807

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,321,757	3,959,465
未払法人税等	434,076	322,619
賞与引当金	155,074	3,124
ポイント引当金	60,525	-
その他	690,319	521,924
流動負債合計	5,661,753	4,807,135
固定負債		
長期預り保証金	141,537	141,903
固定負債合計	141,537	141,903
負債合計	5,803,290	4,949,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,173,673	1,173,673
資本剰余金	278,373	278,373
利益剰余金	20,718,731	20,962,383
自己株式	△1,799,973	△2,799,962
株主資本合計	20,370,805	19,614,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,164	20,311
その他の包括利益累計額合計	84,164	20,311
新株予約権	63,315	70,991
純資産合計	20,518,285	19,705,769
負債純資産合計	26,321,576	24,654,807

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	29,379,998	26,700,229
売上原価	22,375,269	20,454,637
売上総利益	7,004,729	6,245,591
販売費及び一般管理費	4,151,801	3,926,796
営業利益	2,852,927	2,318,795
営業外収益		
受取利息	7,278	4,938
受取配当金	6,639	3,991
為替差益	-	62,551
投資有価証券売却益	1,521	7,247
投資事業組合運用益	132,306	116,599
その他	11,245	6,907
営業外収益合計	158,991	202,235
営業外費用		
為替差損	23,657	-
デリバティブ評価損	-	3,008
自己株式取得費用	3,107	1,799
その他	101	10
営業外費用合計	26,866	4,818
経常利益	2,985,053	2,516,213
特別利益		
投資有価証券売却益	-	80,728
固定資産売却益	-	228
事業譲渡益	-	44,000
新株予約権戻入益	-	3,660
特別利益合計	-	128,616
特別損失		
投資有価証券評価損	5,436	4,126
関係会社株式評価損	24,333	-
固定資産売却損	-	5,016
減損損失	14,559	154,431
事務所移転費用	7,047	1,014
その他	3,005	79
特別損失合計	54,382	164,668
税金等調整前当期純利益	2,930,671	2,480,161
法人税、住民税及び事業税	933,756	761,129
法人税等調整額	5,399	81,824
法人税等合計	939,155	842,953
当期純利益	1,991,515	1,637,207
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,991,515	1,637,207

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	1,991,515	1,637,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,025	△63,853
その他の包括利益合計	△108,025	△63,853
包括利益	1,883,490	1,573,353
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,883,490	1,573,353
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,173,673	278,373	20,166,639	△800,000	20,818,685
当期変動額					
剰余金の配当			△1,439,423		△1,439,423
親会社株主に帰属する当期純利益			1,991,515		1,991,515
自己株式の取得				△999,972	△999,972
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	552,092	△999,972	△447,880
当期末残高	1,173,673	278,373	20,718,731	△1,799,973	20,370,805

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	192,190	192,190	42,434	21,053,310
当期変動額				
剰余金の配当				△1,439,423
親会社株主に帰属する当期純利益				1,991,515
自己株式の取得				△999,972
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△108,025	△108,025	20,880	△87,145
当期変動額合計	△108,025	△108,025	20,880	△535,025
当期末残高	84,164	84,164	63,315	20,518,285

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,173,673	278,373	20,718,731	△1,799,973	20,370,805
当期変動額					
剰余金の配当			△1,393,555		△1,393,555
親会社株主に帰属する当期純利益			1,637,207		1,637,207
自己株式の取得				△999,989	△999,989
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	243,651	△999,989	△756,337
当期末残高	1,173,673	278,373	20,962,383	△2,799,962	19,614,467

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	84,164	84,164	63,315	20,518,285
当期変動額				
剰余金の配当				△1,393,555
親会社株主に帰属する当期純利益				1,637,207
自己株式の取得				△999,989
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△63,853	△63,853	7,675	△56,177
当期変動額合計	△63,853	△63,853	7,675	△812,515
当期末残高	20,311	20,311	70,991	19,705,769

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,930,671	2,480,161
株式報酬費用	20,880	11,335
減価償却費	275,783	197,096
デリバティブ評価損益(△は益)	△4,740	3,008
投資有価証券評価損益(△は益)	5,436	4,126
関係会社株式評価損	24,333	-
減損損失	14,559	154,431
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,349	△151,950
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△11,191	△4,375
貸倒引当金の増減額(△は減少)	619	1,203
受取利息及び受取配当金	△13,917	△8,930
為替差損益(△は益)	23,110	△57,500
自己株式取得費用	3,107	1,799
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,521	△87,975
投資事業組合運用損益(△は益)	△132,306	△116,599
固定資産売却損益(△は益)	-	4,788
事業譲渡損益(△は益)	-	△44,000
新株予約権戻入益	-	△3,660
売上債権の増減額(△は増加)	314,941	435,499
仕入債務の増減額(△は減少)	114,413	△362,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	127,154	△182,038
預り保証金の増減額(△は減少)	△12,700	365
その他	△4,692	△192,770
小計	3,687,290	2,081,725
利息及び配当金の受取額	23,057	14,162
法人税等の支払額	△1,061,163	△870,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,649,183	1,225,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,683	△11,173
有形固定資産の売却による収入	6,805	8,769
無形固定資産の取得による支出	△134,517	△125,492
投資有価証券の取得による支出	△191,590	△405,999
投資有価証券の償還による収入	941,400	1,051,725
投資有価証券の売却による収入	15,189	195,454
投資事業組合からの分配による収入	153,801	137,487
敷金及び保証金の回収による収入	31,549	95,429
敷金及び保証金の差入による支出	△674	-
その他	△8,414	△5,809
投資活動によるキャッシュ・フロー	730,866	940,393
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,003,079	△1,001,789
配当金の支払額	△1,437,721	△1,392,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,440,801	△2,394,781
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,422	58,775
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	921,826	△169,853
現金及び現金同等物の期首残高	18,610,946	19,532,772
現金及び現金同等物の期末残高	19,532,772	19,362,918

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別に会社又は事業部を置き、各会社又は事業部が提供するサービスについて、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは会社又は事業部を基礎とした広告モデル別のセグメントから構成されており、「CPAソリューション事業」及び「ADコミュニケーション事業」の2つを報告セグメントとしております。

CPAソリューション事業はアフィリエイト広告サービス「A8.net (エーハチネット)」、スマートフォン向けCPI広告サービス「seedApp (シードアップ)」、ADコミュニケーション事業はスマートフォン向け運用型広告サービス「nend (ネンド)」等で構成しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結損益計 算書計上額 (注) 3
	CPAソリューシ ョン事業	ADコミ ュニケー ション事 業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	22,565,645	6,143,384	28,709,030	670,968	29,379,998	—	29,379,998
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	303,516	—	303,516	95,348	398,864	△398,864	—
計	22,869,161	6,143,384	29,012,546	766,317	29,778,863	△398,864	29,379,998
セグメント利益 又は損失 (△)	3,818,537	94,091	3,912,628	△57,960	3,854,667	△1,001,739	2,852,927

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産及び負債は、最高意思決定機関が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないため記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結損益計 算書計上額 (注) 3
	CPAソリューション事業	ADコミュニケーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	20,944,934	5,216,159	26,161,094	539,135	26,700,229	—	26,700,229
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	324,706	—	324,706	68,851	393,557	△393,557	—
計	21,269,640	5,216,159	26,485,800	607,986	27,093,786	△393,557	26,700,229
セグメント利益 又は損失(△)	3,457,183	△126,333	3,330,850	△115,546	3,215,303	△896,508	2,318,795

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産及び負債は、最高意思決定機関が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないため記載は省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超えるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超えるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	CPAソリューション事業	ADコミュニケーション事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	11,456	3,102	—	14,559

(注)「その他」の金額は、メディア事業等に係る金額であります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	CPAソリューション事業	ADコミュニケーション事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	23,801	34,518	96,111	—	154,431

(注)「その他」の金額は、メディア事業等に係る金額であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)		当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	
1株当たり純資産額	278.89円	1株当たり純資産額	276.92円
1株当たり当期純利益	26.95円	1株当たり当期純利益	22.63円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,991,515	1,637,207
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	1,991,515	1,637,207
期中平均株式数(株)	73,893,959	72,344,113

(重要な後発事象)

該当事項はありません。